

# 主催 日本作業療法士協会

## 「ニーズに基づく福祉用具・支援機器開発に向けた基本的考え方」

### セミナーの開催について

#### ■開催日時

2025年03月16日（日）

13時～18時

#### ■会場

web開催

#### ■事前申込制

<https://forms.gle/6YxGKL1FErFtrUQo8>



#### ■セミナー内容

<目的> 福祉用具やニーズに基づいた自立または介護支援機器等の開発に取り組む際、作業療法士をはじめとする専門職種、企業やコーディネーター等のチームが開発される福祉用具等の機器を社会実装する際に必要な視点について理解を促す。また、開発目標のひとつとして、「介護保険制度における福祉用具の新たな種目・種類」について提案を行う場合、その有用性を示すための対象やデータ収集の考え方や方法、手続き等について理解を深める。

#### ◎ 機器開発の考え方

- ▶ ニーズに基づいた機器開発の考え方について理解する。

#### ◎ 臨床実証評価の理解

- ▶ 機器が適応する対象者の状態像を明らかにし、福祉用具を活用することによって得られる効果について客観的に示す方法を理解する。
- ▶ 人を対象とする評価を行う場合の倫理的な配慮について理解する。

#### ◎ 介護保険の給付対象となる福祉用具と制度の理解

- ▶ 介護保険における福祉用具の考え方について理解する。
- ▶ 公的保険の対象として提案する場合の考え方について理解する。
  - ・福祉用具の利用による有効性を検証することの重要性
  - ・福祉用具を安全に利用するための留意点を示す必要性
- ▶ 公的保険の対象として介護保険福祉用具・住宅改修評価検討会における総合的勘案の視点について理解する。

#### ■講師

山内 繫

一般社団法人日本生活支援工学会  
倫理審査委員会 委員長

長倉 寿子

兵庫県立リハビリテーション中央病院  
部長（教育・連携担当） 作業療法士

■対象 : ①協会員、賛助会員 ②作業療法士（非会員）

③機器の販売・貸与実績を有する企業に所属するもの ④その他

■受講料 : 協会員、賛助会員は無料、②③のものは資料代2,000円を徴収

■お問い合わせ先 : [ot-robot★jaot.or.jp](mailto:ot-robot@jaot.or.jp) ★を@に変換ください。